

麻酔科専門研修プログラム

1. 養成コース名

むつ総合病院麻酔科専門医・集中治療専門医養成コース

臨床麻酔科医の重要性が日本でもようやく広く社会的に認知されるようになった。これまでヨーロッパの高い臨床レベルが日本の臨床医学の追随を許さなかった大きな原因のひとつに麻酔科専門医に対する認識の深さの相違が挙げられる。広く臨床レベルを底上げする麻酔科専門医は今後ますます活躍の場を広げていくことに疑いは無い。

本コースでは、解剖学、生理学、薬理学を基礎として内科診断学、麻酔科学、集中治療医学に至る広範な知識を基にプライマリーケアからターミナルケアに至る全人的診療を行える専門医を養成する。

2. コースの目的

日本麻酔科学会指導医（以下麻酔指導医と略す）・日本集中治療医学会専門医（以下ICU専門医と略す）資格を取得する。

学位取得希望者は随時弘前大学におけるコースを併行研修する。

3. 研修期間：5年（麻酔指導医）

5+2年（麻酔指導医+ICU専門医）

4. 概要

目的達成のために、日本麻酔科学会指導医・日本集中治療医学会専門医として必要にして十分な 1)学問的に裏づけされた知識と 2)臨床技能を身につけ、さらに 3)人格の涵養に努めるコースである。すなわち本コースの目的は、本プログラム終了時に当然ついてくる結果でもある。

5. 特徴

第一は、弘前大学医学部附属病院麻酔科と強力な連携をとったプログラムであること。第二は、麻酔指導医とICU専門医との同時取得を目的としたプログラムであること。第三は、研究分野への進展も考慮にいれていること。である。

6. 全身麻酔管理

脳神経外科領域、心臓血管外科領域、消化器外科領域、泌尿器科領域、産婦人科領域、整形外科領域、耳鼻咽喉気管食道科領域、歯科口腔外科領域、小児外科領域、

精神神経科領域

7. 集中治療管理

上記手術後患者や、多発外傷、薬物中毒、熱傷、循環器救急患者、産科救急患者を管理する。必要に応じて経皮的心肺補助法、持続血液濾過透析、血液吸着、血漿交換を積極的に行う。

8. スタッフ

坂井哲博（麻酔指導医、ICU 専門医）

大野靖彦（麻酔標榜医、肝臓学会専門医指導医、外科学会専門医指導医、消化器外科学会指導医、Infection Control Doctor）

福士貞男（麻酔指導医）

弘前大学医学部麻酔科学講座スタッフ